

●雨による被害がことしも。おし暑くなっています。気を付けて。



止めましょう！
テロも戦争も

日本共産党北区国会議員
さがらとしこ
区政レポート

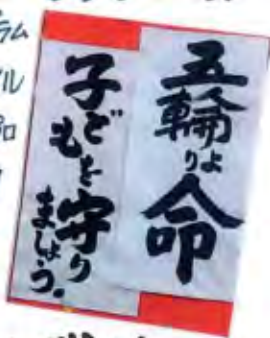
日本共産党議員団
2021.7.8. No.1812.

郵相談はお気軽に
TEL とも **3905-0970**
FAX

さがらとしこ事務所
赤羽北3-23-17
(バス停「赤羽北3丁目」メガシティ近く)

「児童・生徒が競技会場にて観戦する同プログラムには参加せず、学校内での代替活動とすることが適当である」と判断いたしました…

北区は7月6日、「保護者の皆様へ」というお知らせを、北区ホームページに掲載しました。その中、「同プログラムへの参加の意義」と「新型コロナウイルス感染症をめぐる現状」や「同プログラム参加のリスクなどを総合的に検討した結果、「参加せず」と判断いたしました」と述べています。



北区

【保護者の皆様へ】東京2020オリンピック・パラリンピック「学校連携観戦プログラム」の代替活動への変更について

北区では、「北京教育オリンピック2020」の観点から、オリンピック・パラリンピック教育の推進を図る教育活動を展開しており、その最大成果として、子どもたちが観戦の経験を通して、一人ひとりの「学校連携観戦プログラム」への参加を計画してまいりましたが、「同プログラムへの参加の意義」や「同プログラム参加のリスク」などを総合的に検討した結果、「**参加せず**と判断いたしました」と判断いたしました。

具体的には、観戦する予定としていた観戦を基本に、各学校の教育実態において、テレビ、プロジェクター等による観戦（遠隔）することとし、同プログラムの観戦を踏まえたい教育活動を実施することにより、オリンピックの経験につなげてまいります。活動の形態につきましては、各校各学年よりご確認いたします。

なお、競技会場での観戦を楽しみにしておられたお子様には、大変残念な思いをおぼせることとなり、御座るご家庭による感染リスクを少しでも減らし、今後の教育活動を確実に進めていくことが望まれます。よろしくご理解いたします。

「学校連携観戦プログラム」への参加の意義

このプログラムは、東京都教育委員会が公立小中学校で実施しているオリンピック・パラリンピック教育の一環として、子どもたちが観戦の経験を通して、一人ひとりの「学校連携観戦プログラム」への参加を計画してまいりますが、「同プログラムへの参加の意義」や「同プログラム参加のリスク」などを総合的に検討した結果、「参加せず」と判断いたしました。



目黒区では6月22日に中止を決定

●その後、文京区、足立区、板橋区や市もふくめ、都内では16自治体がすでに中止を発表。神奈川県、埼玉県内の自治体も次々と中止を発表しています。



4 今回の都議選では、五輪そのものを中止してコロナ対策に万全を。子どもの観戦動員をやめさせ、子供を守ろうと、日本共産党は訴えつづけてきました。〈写真：7月3日(土) 西口ひろば〉

▼結果の詳細は裏面をどうぞ。

感染の不安ぬぐえぬ、子どもの動員中止相次ぐ

五輪観戦 ●これまでも、「さがらレポート」では、子ども(幼稚園の5歳児から小・中・高生)を東京五輪・パラリンピックの観戦に参加させる問題点についてお知らせしてきました。

●日本共産党区議団としても、中止を求めてきた。

「ことしも桃が色づきましたよ。」

●7月5日の月曜日の西口ひろば。選挙結果をお知らせしながら、ごあいさつをしていると、声をかけたいたどきだったので、さっそく、会いにいってきました。

まちの話題

主催：屋と絆の会

コロナ禍の今、ハセニ病問題と心で深く考える

＜写真展＞7月9日～15日 10:00～17:00 (全) (木) 八重樫 信之 写真展

＜講演＞7月11日 14:00～16:00

A. 写真は語る 赤羽文化センター2視聴覚室

B. フリーライター 村上絢子 臨済維新の療養所の医療





「五輪より命の一票」と志位委員長

そねはじめ 候補 第2位 当選



ご支援ありがとうございました。公約実現へ力をつくします。

当選の報を受けて万歳三唱する、そねはじめ候補(中央)と立憲民主党・うすい愛子区議(左から2人目)、新社会党・福田光一区議(右から3人目)、みんなで選挙@東京12区・平松伊佐男共同代表(右から2人目)、池内さおり前衆院議員(右)ら 4日、そねはじめ事務所

市民と野党の共闘で勝利 —総選挙で政権交代を!

7月4日投開票の東京都議会議員選挙(北区・定数3)で、日本共産党・そねはじめ候補は前回から得票率を伸ばし、第2位で当選を果たしました。

選挙戦でのご支援に、心から感謝申し上げます。

都民の命と暮らしを守るため、「オリンピックを中止しコロナ対策に集中」の訴えは大きく共感を広げました。「都立病院は都立のままで充実を」、「住民合意のない道路計画・再開発の中止」、「都営住宅の新規建設」などの政策にも次々と賛同の声が寄せられました。みなさんと力をあわせ、公約実現へ力をつくします。

今回の選挙で、そねはじめ候補は、市民と野党の共同の候補者として、立憲民主党、新社会党、みんなで選挙@東京12区のみなさんからご支援、推薦を頂きながら選挙をたたかいました。

私たちは、この共同をさらに発展させて、秋までに実施される総選挙では自公政権を退陣に追い込み、東京12区・池内さおり予定候補の勝利と野党連合政権を切り開く決意です。<日本共産党の声明文>

まさに、最後の最後の訴えは
志位委員長と西口要三は

●一票をきそ、大激戦の中、7月3日の最後の訴えは、なんと西口要三でした。東口のララガーデン入口の力強い訴えを終えた志位和夫委員長は、そねはじめ候補とともに歩いて西口へ。アッという間に大きな輪ができて、志位さんは、心をこめてよびかけました。

東京都議会議員選挙 北区の開票結果

投票者数 134,123 (161,262) 投票率 47.03% (57.16%) ※括弧内は前回

候補者名(所属)	得票数(得票率)
当 やまだ 加奈子 (自由民主党)	30,417 (23.13%)
当 そねはじめ (日本共産党)	29,416 (22.37%)
当 大松 あきら (公明党)	27,580 (20.97%)
次 佐藤 こと (日本維新の会)	23,323 (17.74%)
林元 まき (都民ファーストの会)	20,755 (15.78%)
合計	131,491

新しい北区

2021年7月号外
発行/新しい北区社(北区上十条1-8-11)

2021.7.8. T. Saito's Life No.1812.